

令和元年東日本台風では、全国各地で甚大な被害が発生したことを踏まえ、鴨川水系においても、事前防災対策を進める必要があり、以下の取組みを実施していくことで、甚大な被害を生じさせた平成10年7月洪水と同規模の洪水による浸水被害の解消を図る。

上村雨水調整池 (魚津市)  
H31.3供用

鴨川放水路の整備  
放水路内部状況

鴨川放水路の整備  
放水路 施工状況

位置図

凡例

- 浸水範囲 (計画規模1/50)
- 河川
- 放水路 (完成・供用済)
- 雨水幹線等 (完成・供用済)
- 流域境

① 富山新聞 撮影  
H26.7浸水状況

② H25.8浸水状況

③ H10.7浸水状況

- ・災害リスクの現地表示、洪水ハザードマップの周知
- ・避難訓練への住民参加促進
- ・要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進
- ・水防災教育、マイ・タイムラインの普及 等

立地適正化計画に基づく「安全なまちづくり」に向けた取組  
魚津市立地適正化計画

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
  - ・鴨川放水路の整備【富山県】
  - ・下水道の雨水幹線の整備【魚津市】
  - ・雨水貯留施設の整備（開発行為における調整池など）【開発事業者】 等

- 被害対象を減少させるための対策
  - ・立地適正化計画に基づく「安全なまちづくり」に向けた取組【魚津市】 (防災指針策定など) 等

要配慮者利用施設避難確保計画の作成及び支援  
説明会の様子

水位計・監視カメラの活用  
河川状況等ライブカメラ情報  
県HPに掲載  
リアルタイムでの情報発信

- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
  - ・災害リスクの現地表示、洪水ハザードマップの周知、浸水実績の周知【富山県・魚津市】
  - ・避難訓練への住民参加促進及び住民参加【魚津市・住民】
  - ・要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進【富山県・魚津市】
  - ・水防災教育（出前講座の活用）、マイ・タイムラインの普及及び作成【富山県・魚津市・住民】
  - ・災害情報普及支援、浸水被害軽減対策【富山県・魚津市】
  - ・水位計・監視カメラの活用【富山県】
  - ・事業継続力強化計画の策定促進【富山県】 等

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

資料-3

- 鴨川では、県、市が一体となって以下の手順の「流域治水」を推進する。
  - 【短期】魚津市街地での冠水、浸水被害を未然に防ぐため下水道の雨水幹線整備を実施する。
  - 【中期】流下能力不足解消のため、鴨川放水路の整備を実施する。
  - 【中長期】放水路と雨水幹線の連携を図り、より円滑な雨水の流下を促す。
- あわせて越水、溢水の頻発箇所へは、必要に応じて、水位計や監視カメラを設置し、WEB上への配信追加・周知などを行うことにより、避難判断に役立てる。

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	鴨川放水路の整備	富山県	[Red arrow spanning Short, Mid, and Long-term]		
	下水道の雨水幹線の整備	魚津市	[Red arrow spanning Short and Mid-term]		
被害対象を減少させるための対策	立地適正化計画に基づく「安全なまちづくり」に向けた取組（防災指針策定など）	魚津市	[Yellow arrow spanning Short, Mid, and Long-term]		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	災害リスクの現地表示、洪水ハザードマップの周知、浸水実績の周知	富山県 魚津市	[Green arrow spanning Short, Mid, and Long-term]		
	水位計・監視カメラの活用	富山県	[Green arrow spanning Short, Mid, and Long-term]		

【事業費（R4年度以降の残事業費）】

- 河川対策
  - 全体事業費 17.5億円※
  - 鴨川放水路の整備 等
- 下水道対策
  - 下水道の雨水幹線の整備

※県の河川整備計画の残事業費を記載

暫定供用中、排水状況によっては放水路と雨水幹線を接続し、より円滑な雨水の流下を促す

立地適正化計画への防災指針の記載と取組など

必要に応じて、越水、溢水の頻発箇所への設置やWEB上への配信追加・周知など

気候変動を踏まえたさらなる対策を推進

(様式:取組事例)

区分	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	実施機関	富山県
メニュー名	河川改修(放水路整備)		
事業・施策の名称	河川改修(放水路整備)		
実施場所	鴨川		

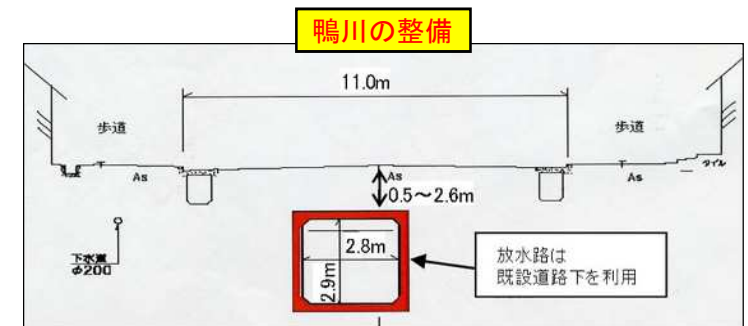
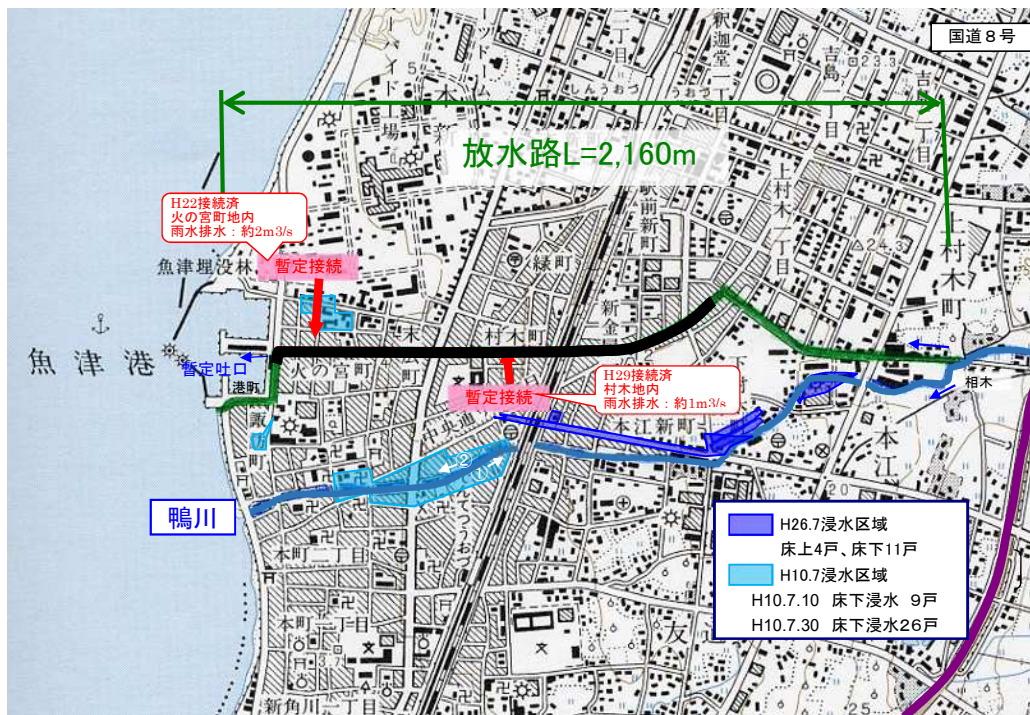
【対策概要】

鴨川は、魚津市の市街地を流れ、富山湾に注ぐ延長3.9kmの二級河川である。本川は川幅が狭く、流下能力が小さいため、たびたび浸水被害が発生している。平成13年度から放水路を整備しており、さらに市が管理する雨水幹線との暫定接続する等により浸水被害の軽減を図っている。

【事業内容】

事業期間 :平成13年度～

内 容 :計画延長2,160m(放水路整備)

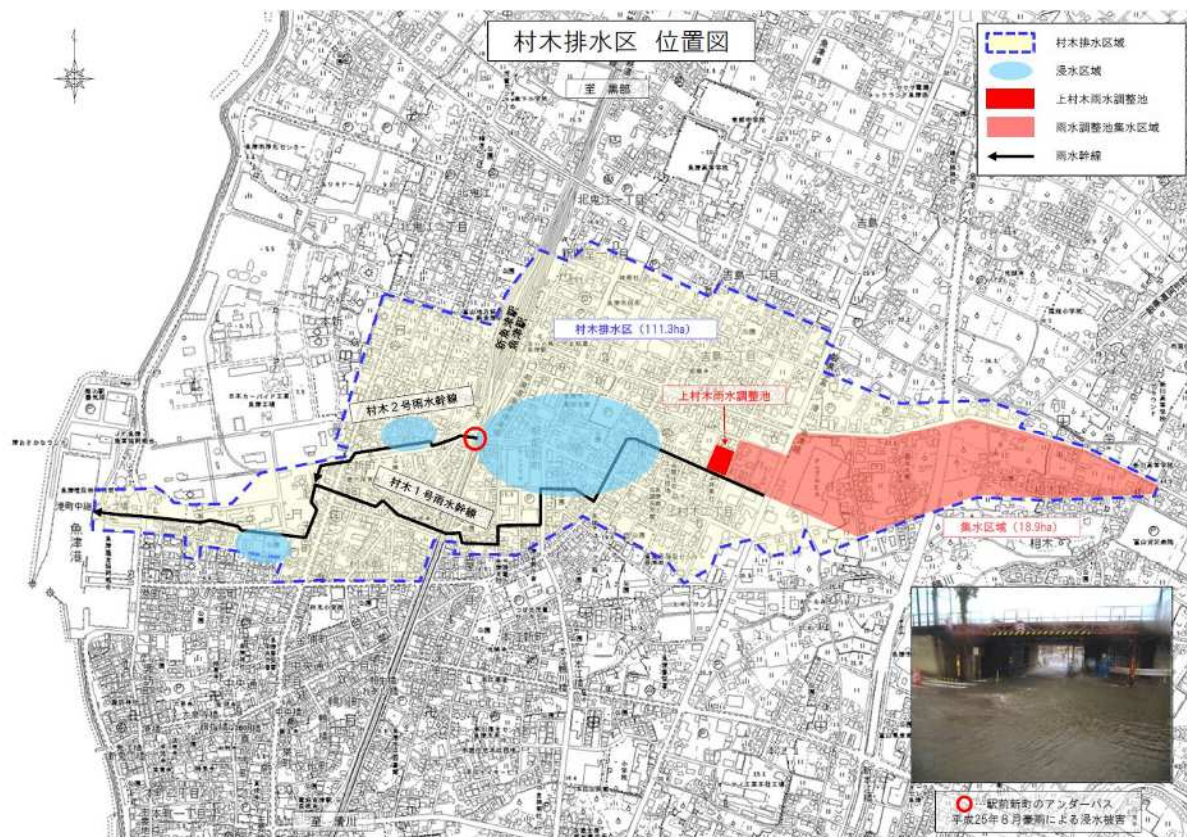


(様式:取組事例)

区分	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	実施機関	魚津市
メニュー名	雨水幹線の整備		
事業・施策の名称	雨水幹線の整備		
実施場所	魚津市 村木排水区		

【対策概要】

雨水幹線の整備(市街地における浸水対策)



上村木雨水調整池 (H31.3 供用開始)

(様式:取組事例)

区分	被害対象を減少させるための対策	実施機関	魚津市
メニュー名	立地適正化計画に基づく「安全なまちづくり」に向けた取組(防災指針策定など)		
事業・施策の名称	立地適正化計画に基づく「安全なまちづくり」に向けた取組(防災指針策定など)		
実施場所	鴨川流域		

【対策概要】

「安全なまちづくり」に向け、立地適正化計画への防災指針の記載と取組みなどを行う



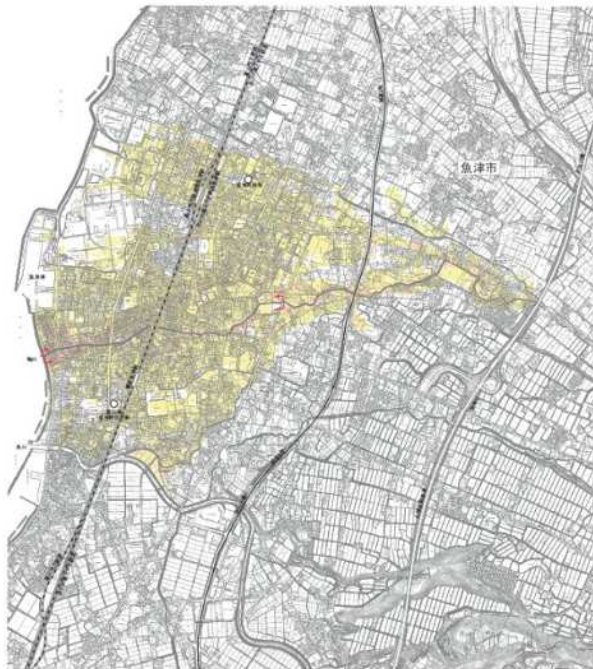
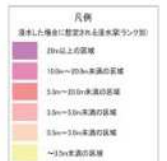
(様式:取組事例)

区 分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	実施機関	富山県、魚津市
メニュー名	災害リスクの現地表示、洪水ハザードマップの周知、浸水実績の周知		
事業・施策の名称	災害リスクの現地表示、洪水ハザードマップの周知、浸水実績の周知		
実施場所	鴨川流域		

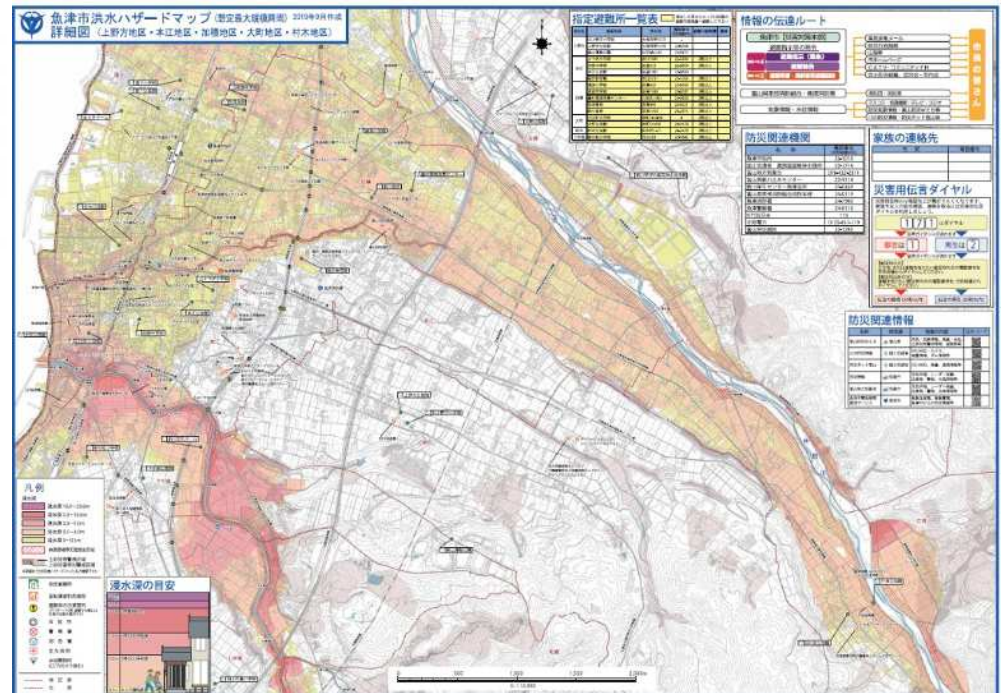
令和元年6月14日に、県内全ての水位周知河川(41河川)について、想定しうる最大規模の降雨を対象とした洪水浸水想定区域図の公表が完了しました。

それに基づき、増水し、堤防からあふれたり、堤防が壊れたりした場合の浸水情報や、避難に関する情報をわかりやすく提供するために、「洪水ハザードマップ」を作成しています。

鴨川水系鴨川  
洪水浸水想定区域図  
(想定最大規模)



鴨川浸水想定図(想定最大規模)



魚津市洪水ハザードマップ(想定最大規模)

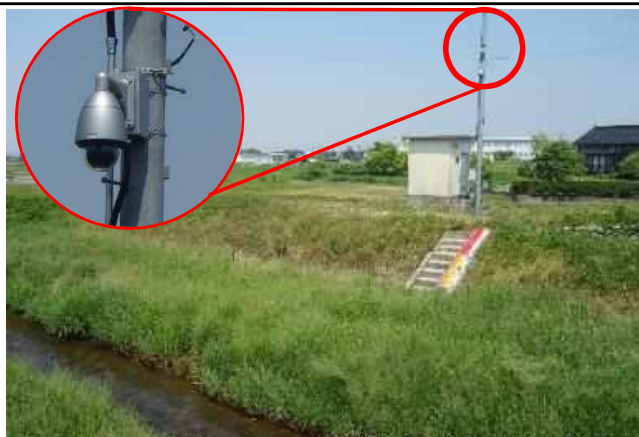
(様式: 取組事例)

区分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	実施機関	富山県
メニュー名	水位計・監視カメラの活用		
事業・施策の名称	河川状況等ライブカメラ情報		
実施場所	県管理の水位周知河川の水位観測所等		

洪水時における住民の自主避難や市町村長の避難指示等の判断を支援するため、鴨川の水位観測所等1箇所(R4.3月末時点、県内設置箇所数105箇所のうち)において、河川監視カメラを設置し、カメラ画像をインターネットを通じて一般公開するもの。また、R4年3月にホームページをリニューアルし、県管理の水位周知河川等の水位状況を地図及び一覧で見られる等、水防配備関係者にも的確な情報を得られるようにした。

【実施概要】

- ・ 公開開始日:平成30年6月～
- ・ 公開の方法:画像情報(静止画:5分更新)と水位周知河川等の水位情報等をホームページで提供
- ・ 公開HP :「富山県河川海岸カメラ・水位情報」  
(<http://kawa.pref.toyama.jp/camera>) 等



河川監視カメラ設置状況



外部公開サイト(富山県河川海岸カメラ・水位情報)

富山県河川海岸カメラ・水位情報

取組日: 2022/03/18 18:20

河川名	観測地点	現在水位	満潮水位	低潮水位	警戒水位	危険水位
鴨川	鴨川	0.66m	→	0.70 m	1.00 m	1.50 m
舟橋川	舟橋川	0.34m	→	1.00 m	1.50 m	2.00 m
舟橋川	舟橋川	0.22m	→	1.50 m	2.00 m	2.50 m
舟橋川	舟橋川	0.11m	→	0.50 m	0.70 m	0.90 m
舟橋川	舟橋川	0.14m	→	0.50 m	0.70 m	0.90 m
舟橋川	舟橋川	0.08m	→	1.00 m	1.40 m	1.80 m
舟橋川	舟橋川	0.07m	→	0.70 m	1.00 m	1.30 m
舟橋川	舟橋川	0.37m	→	0.60 m	1.00 m	1.30 m
舟橋川	舟橋川	0.37m	→	1.00 m	1.30 m	1.60 m
舟橋川	舟橋川	0.37m	→	1.00 m	1.30 m	1.60 m

取組日: 2022/03/18 18:20

河川名	観測地点	現在水位	満潮水位	低潮水位	警戒水位	危険水位
舟橋川	舟橋川	0.17m	→	1.00 m	1.50 m	1.80 m
舟橋川	舟橋川	0.15m	→	0.80 m	1.20 m	1.50 m
舟橋川	舟橋川	0.15m	→	0.40 m	0.70 m	0.90 m
舟橋川	舟橋川	0.43m	→	0.70 m	1.00 m	1.30 m
舟橋川	舟橋川	0.43m	→	1.00 m	1.40 m	1.80 m
舟橋川	舟橋川	0.43m	→	1.00 m	1.40 m	1.80 m
舟橋川	舟橋川	0.22m	→	1.00 m	1.30 m	1.60 m
舟橋川	舟橋川	0.22m	→	0.70 m	1.00 m	1.30 m
舟橋川	舟橋川	1.16m	→	1.50 m	1.80 m	2.10 m

(様式:取組事例)

区分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	実施機関	富山県、魚津市
メニュー名	要配慮者利用施設避難確保計画の作成及び支援		
事業・施策の名称	要配慮者利用施設の避難計画の作成及び訓練の促進		
実施場所	(対象:市町村地域防災計画で指定された要配慮者利用施設)		

高齢者福祉施設等の要配慮者利用施設における水害時の円滑かつ迅速な避難の確保を図るため、市町村が開催する施設管理者向け講習会への講師派遣等により、避難確保計画の作成や避難訓練の実施を支援するもの。

【取組実績】

- ・ 令和元年度：南砺市、入善町、黒部市にて講習会
- ・ 令和2年度：魚津市にて講習会
- ・ 令和3年度：富山市にて講習会
- ・ 令和4年度：富山市にて講習会
- ・ 県内の要配慮者利用施設1617施設中1269施設（78.5%）で計画を作成済み（R4.09.30時点）



講習会の様子 R4 富山市

**様式 1**

4. 取組経緯

【取組内容】

施設名称(住所)	施設種別	対応内容	対応状況(計画)
富山県立総合福祉センター	高齢者福祉施設	避難確保計画の作成支援	作成済み
富山県立総合福祉センター	高齢者福祉施設	避難確保計画の作成支援	作成済み
富山県立総合福祉センター	高齢者福祉施設	避難確保計画の作成支援	作成済み

**記載例**

4. 取組経緯

【取組内容】

施設名称(住所)	施設種別	対応内容	対応状況(計画)
富山県立総合福祉センター	高齢者福祉施設	避難確保計画の作成支援	作成済み
富山県立総合福祉センター	高齢者福祉施設	避難確保計画の作成支援	作成済み
富山県立総合福祉センター	高齢者福祉施設	避難確保計画の作成支援	作成済み

簡易な計画ひな型 (国交省)